



(国道3号芦北地域振興局付近)

## 県南地域に記録的豪雨



湯浦川増水と広瀬団地浸水



花岡東 佐敷中付近冠水



肥後田浦駅通り冠水



乙千屋川氾濫



漆口浸水(球磨川と支流の漆川内川合流付近)



吉尾 JR 和田口鉄橋増水跡



白岩 住宅地浸水



宮崎 ハウス施設被災



白木 天月川護岸決壊



米田川堤防決壊



田川 JA 堆肥舎被災



中告 町道上告線決壊



漆川内 家屋倒壊

### 7月の集中豪雨により発生した災害について、お知らせします。

農地、農道、水路、堰等に災害が発生した箇所について、災害復旧工事を希望される方は、9月15日(金)まで申請を行ってください。なお、工事復旧にあたっては受益者分担金が伴います。

調査員が調査した箇所であっても申請がない場合、災害復旧工事は出来ませんのでご注意ください。

申請用紙は役場農林水産課及び田浦基幹支所業務振興班に準備しております。

詳しくは、農林水産課までお尋ねください。

役場農林水産課技術係 ☎82-2511(内線273・274)

# 7月22日・23日に記録的豪雨

## 5日間で年間降水量の半分に匹敵



### 《被害状況》

(8月8日現在)

|          |       |       |             |
|----------|-------|-------|-------------|
| 家屋倒壊(全壊) | 2棟    | 山地崩壊外 | 39ヶ所        |
| 家屋倒壊(一部) | 2棟    |       |             |
| 床上浸水     | 46棟   | 農業関係  |             |
| 床下浸水     | 156棟  | 農地    | 4.56 ha     |
|          |       | 施設    | 132ヶ所       |
| 河川       | 138ヶ所 | 農作物等  | 1.24 ha     |
| 道路・橋りょう  | 39ヶ所  |       |             |
| 林業関係     |       | 被害総額  |             |
| 林道       | 25ヶ所  |       | 2,287,718千円 |



避難した人達

活発な梅雨前線の停滞により、22日・23日にかけて県南部は激しい雨に見舞われました。19日の降り始めから、23日午後1時までの総雨量は、大関山で973mmを記録するなど、町内各地で600mmを超える記録的な集中豪雨となりました。時間雨量50mm以上の非常に激しい雨を記録した所もありました。芦北町の年間平均降水量は約2000mmであり、5日間で年間降水量の約半分が降ったこととなります。

九州自動車道や国道219号が通行止になり、国道3号が各地で冠水し、交通渋滞が続きました。町内各地で冠水や、土砂崩れによる道路の通行止が起きました。また、増水による床下・床上浸水も多数発生し、4ヶ所421世帯992人に避難勧告を行うとともに、町内各地で自主避難も相次ぎました。



## 第32回 全九州空手道選手権大会

7月29日、30日スカイドームで開催されました



少年女子組手で優勝した釜選手(写真：左)



成年男子組手団体戦

(財)全日本空手道連盟九州地区協議会が主催して行われた大会には九州各県から成年男子形(個人戦)、女子形(団体戦)、少年女子形(個人戦)、成年女子形(個人戦)、成年男子組手(軽量級、中量級、重量級)少年男子組手、成年女子組手、少年女子組手、成年男子団体戦、少年男子団体戦の12部門に300名が参加して行われました。

各試合とも、各県を代表する選手同士の戦いであり、互いの技を競い熱戦が繰り広げられました。少年女子組手(個人戦)に出場した釜 香緒里選手が昨年の大会に引き続いて2連覇を成し遂げました。

### 【町内出身選手の上位入賞者】

少年女子組手(個人戦)

優勝 釜 香緒里(マリスタ高校3年)

成年男子組手(重量級)

3位 坂田 宏樹(芦北町海王塾)

少年男子組手(個人戦)

3位 工藤 達也(芦北高校3年)

成年男子組手(団体戦)

優勝 熊本県 ※町内選手のみ掲載

坂田 宏樹(芦北町海王塾)

末藤 勇(芦北町海王塾)

## 14年ぶりに芦北町でアカウミガメが産卵



涙を流しながら産卵



産卵後静かに海へ

7月5日、マリンパークビーチにウミガメが産卵にきました。  
体長(甲羅の長さ)90cmのアカウミガメです。マリンパークビーチ管理人の竹本和明さんが、午前8時20分頃に、砂浜を上がって来るのを発見しました。早朝に産卵することは、非常に珍しいことです。8時30分から砂を掘り始めて、涙を流しながら数

十個の卵を産み、10時30分には、海へと帰っていきました。卵は50日〜70日でふ化します。ウミガメは自分の生まれたところを覚えていて、そこに帰って卵を産むと言われています。アカウミガメは、国、熊本県の絶滅危惧種に指定されており、絶滅危惧II類となっています。

## 第19回ビーチバレーインくまもと

7月8日、9日鶴ヶ浜海水浴場、芦北マリンパークビーチで開催されました。

芦北町と県バレーボール協会、テレビ熊本が主催して行われた大会には、高校生を含む県内外から男子2人制・4人制、女子4人制、混合4人制の4部門に、392チーム1,510人がエントリーして行われました。

7月8日は、第61回国民体育大会ビーチバレー競技九州ブロック予選会も同時に開催され、男女6チームずつが参加しました。

強い風の影響でボールが思わぬ方向に飛ぶ場面もありましたが、選手たちは、熱戦を繰り広げました。

各部門の結果は次のとおり。

### ◇男子2人制

優勝 弁慶上田 2位 マシーンズ

3位 城北高校C・城北高校F

### ◇男子4人制

優勝 こる豆愛煌會 2位 豊田少年の家

3位 ブクロケイシ・中田氏軍団

### ◇男女混合4人制

優勝 りんりんりん 2位 お〜い

3位 F.C.O・F.B.愛

### ◇女子4人制

優勝 骨・骨 2位 Forest

3位 ライフライン・豊田少年の家



白熱した男子2人制決勝



国体予選

## 平成18年度演奏家派遣アウトリーチ事業

## 夢あしきたコンサート ～パーカッショントリオ～



パーカッションによる演奏



芦北町吹奏楽団との共演

7月15日に社会教育センターで、平成18年度演奏家派遣アウトリーチ事業「夢あしきたコンサート」が開催されました。当日は、約150名の聴衆がパーカッションで奏でる「3匹の熊蜂の飛行」(R. コルサコフ arr. 宮崎 仁) など打楽器の音色に聞き入っていました。

また、第2部では、芦北町吹奏楽団との共演で「青春アミーゴ」、「ブラジル」を演奏し、会場の観客と一つになり大きな盛り上がりを見せ、感動の中でコンサートは終了しました。

7/20 大野小カンボジア募金米づくり

全校児童で、雁爪（がんづめ）という昔ながらの草取り農機具を用いての草取りや、鎌を使って畦道の草刈りを行いました。悪天候の中、慣れない手つきで一生懸命楽しそうに作業をしていました。

草取りの前には、食育の一環として、6年生が学校で育てたきゅうりなどを使ったサラダを作り、J A女性部やP T A食育・研修部が料理した野菜カレーと一緒に全児童で食べました。



がんづめでの除草作業



各学年の優秀賞を受賞した児童

7/30 芦北町童話発表会

童話に親しみ、読書意欲の向上と、心豊かな人間の育成を図るため、社会教育センターで芦北町童話発表会が開催されました。

発表会には、町内の小学校から各学年の代表52人が参加し、日ごろの練習の成果を1人7分以内（1・2年生は5分以内）の時間で、はっきりと歯切れよく表情豊かに発表をしました。

入賞者は、次のとおり（敬称略）

- ▽1年優秀賞 濱田 健照（佐敷）  
入賞 本郷 未来（田浦）、宮島 萌華（内野）
- ▽2年優秀賞 吉野 彰馬（田浦）  
入賞 石村 星（計石）、田浦 弘睦（小田浦）
- ▽3年優秀賞 鬼塚 遼汰（湯浦）  
入賞 内田 有哉（内野）、山本いりあ（佐敷）
- ▽4年優秀賞 平江満充帆（佐敷）  
入賞 才塚 太陽（大野）、楠原 舞祐（小田浦）
- ▽5年優秀賞 黒川 千紗（佐敷）  
入賞 立居場 綾（内野）、一藤 基子（大野）
- ▽6年優秀賞 白坂 昂大（大野）  
入賞 堀田 真美（佐敷）、前樫 春美（内野）

7/31 森山イセノさん満100歳

森山さんは、老人ホームに入所されており、入所者や施設職員とともに100歳の到達を祝いました。

お祝いに訪れた本村助役が長寿の慶祝金を贈り、お祝いの言葉をかけると、「ありがとうございます」とはっきりとした口調でお礼の言葉を述べられました。

森山さんは、平成16年頃までは、毎日施設内で歩く運動をされていましたが、近頃は足腰の痛みで、静養されることが多くなっています。いつまでも元気で毎日を過ごされることをお祈りします。



100歳になられた森山さん

7/16 熊本県消防協会芦北支部消防ポンプ操法大会



小型ポンプの部で優勝した芦北方面隊第13分団

津奈木町B & G体育館横駐車場で熊本県消防協会芦北支部消防ポンプ操法大会が開催されました。

大会には、芦北町、津奈木町から8チームが参加。本町からは、ポンプ車の部に機動分団、小型ポンプの部に芦北方面隊第13分団、第9分団、田浦方面隊第2分団、第6分団が出場しました。

ポンプ車の部で優勝した機動分団と小型ポンプの部で優勝した芦北方面隊第13分団、第2位の田浦方面隊第2分団は8月27日に人吉市で行われる県大会に出場します。

《上位結果》

ポンプ車操法の部  
①芦北町機動分団 ②津奈木町機動隊

小型ポンプ操法の部  
①芦北方面隊第13分団  
②田浦方面隊第2分団  
③田浦方面隊第6分団

7/17 第5回 うたせオープンウォータースイミングinあしきた

鶴ヶ浜海水浴場で第5回うたせオープンウォータースイミングinあしきたが開催されました。

大会には、県内外から159人が参加。竹崎町長の号砲で一斉に海に飛び込み、1km、2.5km、5kmの3コース、18部門で競いました。

当日は、強風で白波の立つ中、潮の流れに苦戦する選手もいましたが、水上バイク等の誘導を受けながら制限時間内に泳ぎ切りました。

【町内参加者の入賞者】

優勝 男子1km 20歳以上～39歳以下  
溝俣 圭一（小田浦5）



荒波の中をスタート

7/18 熊本県防災消防ヘリコプター「ひばり」と合同訓練

熊本県防災消防航空隊と芦北消防署の合同訓練が、御立岬で行われました。

傷病者救出を行うとの想定で、出動要請を受けた防災消防ヘリコプターが、基地（益城町）から約15分で到着し、訓練が実施されました。

また、田浦保育所の園児が見学に訪れ、訓練終了後に「ひばり」と記念撮影を行っていました。



御立岬公園ゴーカート場横に着陸



# 着実に実行

## 芦北町行政改革

町では芦北町行政改革大綱（集中改革プラン）に基づき、平成18年度芦北町行政改革実施計画書を策定しました。

先月号に引き続き、実施計画書の主な取り組み内容をお知らせします。

※行政改革実施計画書は、町のホームページにも掲載しています。

| 改 革 事 項         |                             | 本年度実施内容                                 | 実施年度     |
|-----------------|-----------------------------|-----------------------------------------|----------|
| 1<br>外部委託の推進    | 指定管理者制度の導入（御立岬公園等7施設）       | 指定管理者制度を導入します。                          | 平成18年度   |
|                 | 指定管理者制度の導入の検討（芦北海浜総合公園等2施設） | 指定管理者制度の導入の検討を行います。                     | 平成20年度   |
|                 | 清掃センター業務の合理化                | 両事業所不燃（資源）物処理業務の一元化を図ります。               | 平成18年度から |
|                 | 老人ホームの運営の見直し                | 高齢者福祉施策検討委員会（仮称）設置の準備等を行います。            | 平成21年度から |
|                 | 給食センターの民間等委託                | 配送業務等委託計画書を策定します。                       | 平成19年度から |
|                 | 公立保育所の民間等委託                 | 労働者派遣事業を実施します。                          | 平成20年度   |
| 2<br>公営企業等改革の推進 | 農業集落排水事業の見直し                | つなぎ込み促進、未収金の徴収対策、各処理施設の修繕や委託料の内容を見直します。 | 平成17年度から |
|                 | 生活排水処理事業の見直し                | 浄化槽維持管理委託の内容の見直しや未収金の徴収対策を行います。         | 平成17年度から |
|                 | 簡易水道事業の見直し                  | 簡易水道事業の水道ビジョンを策定、検討します。                 | 平成19年度から |
|                 | 上水道事業の見直し                   | 上水道事業の水道ビジョンを策定します。                     | 平成18年度から |
| 3<br>組織の再編      | 小中学校の統廃合                    | 白木小・告小・大野小の再編。                          | 平成18年度から |
|                 | 廃校（旧学校）跡地の利活用               | 跡地利用検討委員会を設置します。                        | 平成18年度から |
|                 | 生涯学習センターの利活用                | 生涯学習センターの利活用の検討を行います。                   | 平成18年度から |
|                 | 幼保一元化等の検討                   | 関係部署との協議、保護者へのアンケート調査や説明会を行います。         | 平成20年度   |
|                 | 吉尾温泉診療所検討委員会の設置             | 検討委員会の設置や運営方針等の検討を行います。                 | 平成18年度   |
|                 | 田浦基幹支所業務の見直し                | 新体制（窓口業務）に向けた業務の調整を行います。                | 平成19年度   |
|                 | 田浦基幹支所警備体制の見直し              | 夜間の機械警備の導入を行います。                        | 平成18年度   |
|                 | 田浦基幹支所日直業務の見直し              | 日直廃止及び機械警備導入の検討を行います。                   | 平成19年度   |
|                 | 公立保育所の統合                    | 保護者、関係住民説明会やアンケート調査を実施します。              | 平成19年度   |
|                 | 給食センターの統合                   | 学校統合に伴い、学校数や児童生徒数に併せて適正な建築規模の検討を行います。   | 平成22年度   |
|                 | 課、係の整理統合                    | 各課ヒアリングを実施します。                          | 平成20年度   |
|                 | 第3セクターの見直し                  | 財務状況の公表について検討、協議します。                    | 平成19年度   |
| 4<br>人材の育成      | 人材育成基本方針の策定                 | 芦北町人材育成基本方針を策定します。                      | 平成18年度   |
|                 | 研修機会の拡大                     | 国際文化研修所研修への派遣、研修計画を策定します。               | 平成18年度から |
|                 | 勤務評価制度の導入                   | 人事評価制度を導入し、実施します。                       | 平成18年度   |
|                 | 職員提案制度の導入                   | 職員提案制度の検討、構築を行います。                      | 平成19年度   |

芦北が生んだ料理研究家

郷土の偉人シリーズ

# 「江上トミ」ドキュメンタリードラマ放映決定!!

芦北町でもロケが行われます



郷土が生んだ料理研究家「江上トミ」を顕彰するテレビドラマの制作放映が実施されます。

放映に先立ち、本町での撮影が「<sup>せきしょうかん</sup>赤松館」を中心に9月から始まり、町民の方にもエキストラとして参加してもらう予定です。

なお、テレビ放映は、本年11月5日（日）<sup>（株）</sup>テレビ熊本（TKU）で午後4時05分から5時20分の予定です。

## 「江上トミ」のプロフィール

明治32年田浦村藤崎家で生まれる。熊本第一高女卒。結婚後、軍人の夫に同行してフランスに渡り、コルドン・ブリュー料理学校を卒業。

昭和30年、東京に江上料理学院を開校。

その後NHKテレビに出演、「江上節」と名付けられた独特の話術と料理論で人気を博し、料理研究・教育の第一人者となる。

昭和50年藍綬褒章を受章、昭和53年田浦町名誉町民第1号の称号が贈られました。



故・江上トミ

## 藤崎邸は、地元の人から

「<sup>せきしょうかん</sup>赤松館」と呼ばれています。

江上トミは、この家で小学校3年の頃から母親に料理を仕込まれたといい、後に日本中の食卓を豊かにした料理研究家として活躍する江上トミの原点ともいえる場所です。

赤松館の名前の由来は赤松峠から取ったものであり、かつては赤松館の座敷から芦北の山々を望むことができ、それを庭園の借景としていました。

赤松館は明治27年に建築され、平成12年に国登録有形文化財に登録されています。



藤崎邸「赤松館」

お問い合わせは、役場企画財政課企画統計係 ☎82-2511（内線252）

## 知っていますか「特別児童扶養手当」

20歳未満の身体または知的・精神に中程度以上の障害のある児童を監護している父若しくは母、又は父母に代わってその児童を養育している方に対し支給される手当です。

ただし、障害を事由に年金を支給されている児童や児童福祉施設等に入所している児童は対象となりません。  
※児童の障害程度と併せて、監護している方の所得制限もありますので、詳しくは担当課までお尋ねください。

お問い合わせは、役場福祉課障害者福祉係 ☎82-2511（内線152）

## 知っていますか「特別障害者手当」

身体又は知的・精神に著しく重度の障害があり、日常生活に常に介護を必要とする20歳以上の重度障害者又は重度重複障害者に対し支給される手当です。

ただし、身体障害者福祉法等に定める施設に入所している方、病院に3か月を超えて入院している方には支給されません。

※障害の状態は、原則として診断書を提出してしていただきます。また所得による支給制限もありますので、詳しくは担当課までお尋ねください。

お問い合わせは、役場福祉課障害者福祉係 ☎82-2511（内線152）

## 熊本地方方法務局芦北出張所の統合のお知らせ

熊本地方方法務局芦北出張所で取り扱っておりますすべての登記事務は、平成18年8月28日（月）から八代支局で取り扱うことになりましたので、お知らせします。



## くまもと・みんなの川と海づくりデー

くまもとの川と海をまもるため、県内の河川及び海岸の一斉清掃活動を行います。

なお、本年度は芦北町が主会場となります。ぜひ、ご参加ください。

◇実施日／平成18年8月20日（日） ◇メイン会場／御立岬公園海水浴場

◇時間／8:00～9:30

お問い合わせは、役場環境衛生課地域環境係 ☎82-2511（内線131）

# 障害福祉サービスの体系はこう変わります。

平成18年10月

障害者サービスは「障害福祉サービス」と「地域生活支援事業」に変わります。

○対象者は、原則的に65歳未満の身体障害者(児)、知的障害者(児)、精神障害者の方です。

現行サービス「在宅サービス」(例)

ホームヘルプ(身・知・児・精)、デイサービス(身・知・児・精)、ショートステイ(身・知・児・精)、グループホーム(知・精)

「障害福祉サービス」(平成18年10月～)

個々の障害のある人々の障害程度や考慮すべき事項(社会活動や介護者、居住等の状況)をふまえたサービスです。

|                       |                  |                 |                                                                 |
|-----------------------|------------------|-----------------|-----------------------------------------------------------------|
| 《本町の取り組み(予定)》         | 介<br>護<br>給<br>付 | 居宅介護(ホームヘルプ)    | 自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。                                         |
|                       |                  | 重度訪問介護          | 重度の肢体不自由者で常に介護を必要とする人に、自宅で、入浴、排せつ、食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行います。 |
|                       |                  | 行動援護            | 自己判断能力が制限されている人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援、外出支援を行います。              |
|                       |                  | 重度障害者等包括支援      | 介護の必要性がとて高い人に、居宅介護等複数のサービスを包括的に行います。                            |
|                       |                  | 短期入所(ショートステイ)   | 自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。              |
|                       |                  | 共同生活介護(ケアホーム)   | 夜間や休日、共同生活を行う住居で、入浴、排せつ、食事の介護等を行います。                            |
| 給<br>訓<br>練<br>付<br>等 |                  | 共同生活援助(グループホーム) | 夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行います。                              |

※1 心身の状況(1次判定)と、審査会(2次判定)を踏まえ、区分認定が行われてから利用します。

※2 サービスの利用量に応じて、サービス利用料の1割を負担していただきます。

「地域生活支援事業」

- 相談支援事業  
(関係機関との連絡調整、権利擁護)
- 地域活動支援センター事業  
(創作活動、生産活動、社会との交流促進)
- コミュニケーション支援事業  
(手話通訳派遣等)
- ガイドヘルプ(移動支援事業)
- 日常生活用具の給付及び貸与
- 訪問入浴サービス事業
- 日中一時支援(受け入れ)事業

※利用者の負担は、各事業毎に異なります。

●利用についての相談及び申し込みは、  
役場福祉課障害者福祉係 ☎82-2511(内線152)



# 芦北警察署からのお知らせ

## 防災意識の高揚（台風編）

地球温暖化に伴う異常気象が叫ばれている中、近年、台風や集中豪雨等、人命等に多大なる被害をもたらす自然災害が発生しています。

このような台風等自然災害に対して、「自分の身は、自分で守る」という意識を持って、日頃から災害に対する万全の備えをしておき、発生時の被害を最小限にすることが大切です。

### 1. 台風への備えを～日頃の準備を万全に

- ◎雨戸にガタつきやゆるみはないか。
- ◎モルタルの壁に亀裂はないか、板壁に腐りや浮きはないか。
- ◎ベランダに鉢植えや物干しざおなど飛散の危険が高い物は置かない。
- ◎停電に備えて懐中電灯や携帯ラジオの準備を。
- ◎避難に備えて貴重品などの非常持ち出し品の準備を。
- ◎台風情報を注意深く聞く。
- ◎断水に備え飲料水を確保しておく。
- ◎浸水などのおそれがあるところでは、家財道具

や食料品・衣類・寝具などの生活用品を高い場所へ移動する。

◎台風が接近しているときは外出を控え、少しでも危険な場所（浜辺、河川等）には近づかない。

### 2. 避難をするときは！

- ◎ヘルメットなどで頭部を保護し、なるべく肌を露出しない服装（長袖の上衣、長ズボン、軍手など）をして避難しましょう。
- ◎荷物は最小限度にまとめて持ち出しましょう。
- ◎できるだけ避難は指定された場所へ。

## 火事と救急は119

# 芦北消防署からのお知らせ

### 花火はルールを守り楽しく！

- 日本の夏を代表する風物詩「花火」、しかし使用法を誤れば非常に危険です。「花火」は次のルールを守って楽しく遊びましょう。
- ・風の強い日には花火をしない。
- ・注意書を必ず読む。
- ・花火はほぐしたり、数本束ねて点火したりしない。
- ・周囲に燃えやすいものがない、安全な場所を選ぶ。
- ・子供だけでは花火をさせない。
- ・消火のために水の入ったバケツなどを用意する。
- ・ゴミは必ず持ち帰る。
- ・大きな音が出るような種類の花火は夜中にしない。

### 災害に備えよう！

- 来る、九月一日は防災の日です。災害は突然、私たちに襲いかかります。
- 日頃から災害に対する準備が必要です。
- ☆地震の揺れを感じたなら  
・まず身の安全を！  
・火の始末を行いましょう。  
・出口を確保（窓を開ける等）しましょう。
- ・避難する準備を行いましょう。

## 火災急増！

芦北町の今年上半期(1～6月)における出動件数

| 火災件数 |    | 救急件数 |     |
|------|----|------|-----|
| 建物   | 4  | 救急   | 174 |
| 山林   | 1  | ケガ   | 46  |
| 車両   | 1  | 交通   | 21  |
| その他  | 4  | その他  | 79  |
| 計    | 10 | 計    | 320 |
| 昨年比  | +8 | 昨年比  | -5  |

- 【非常持ち出し品チェックリスト】
- 非常食（飲料水含）
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- ヘルメット（頭を守るもの）
- ライター・ろうそく
- ナイフ・栓抜き
- ティッシュペーパー・タオル
- ビニール袋
- 衣料品・洗面道具
- 救急医薬品（常備薬）
- ※他に貴重品、現金、保険証など

・避難するときは、隣近所へ声をかけましょう。

すぐに避難できるようご家庭に「非常持ち出し品」を準備しましょう。なお、持ち出し品は次のリストを参考にしてください。



## 「Job navi 2006 学生等就職面接会」の開催

熊本労働局、県下各ハローワーク（公共職業安定所）、熊本県、熊本市の共同主催により、来春大学等を卒業予定の就職未決定者及び既卒者の就職支援と県内企業の若年労働力確保を目的に「Job navi 2006 学生等就職面接会」を開催します。

日時／平成18年9月5日(火)

13時～16時(求人者受付12時～、求職者受付12時30分～15時30分)

場所／興商会館

参加事業所／熊本県内に事業所を有する企業 80社

対象求職者／大学・短期大学・高等専門学校・専修学校を来春卒業予定の就職未決定者及び既卒者

事前申込み不要

お問い合わせ先は、

熊本労働局職業安定課

☎096-211-1703

ホームページ

<http://www.klb.go.jp/kiyou-guide>

### 働く女性応援事業

#### 「絵てがみコンクール」

熊本県では、働く女性に関する絵手紙を募集します。

応募部門／

「働く女性からのメッセージ」部門  
「働く女性への応援メッセージ」部門

応募資格／県内に在勤又は在住の方  
ハガキ1枚に1作品、1人1部門3作品まで（未発表・自作の作品に限る。）

募集期間／9月20日(水)まで

優秀作品には賞状と副賞が贈られます。

お問い合わせは、

熊本県労働雇用総室

☎096-333-2333  
<http://www.pref.kumamoto.jp/>

### くまもと健康づくり

#### 応援店を募集します

県民の健康づくりを支援する「くまもと健康づくり応援店」を募集します。

募集対象／飲食店、弁当、惣菜店等

内容／栄養成分の表示、ヘルシーメニューの提供、ヘルシーオーダーへの対応の中から取組

める項目を選んで実施する

募集期間／8月31日(木)まで

お問い合わせは、

県健康づくり推進課

☎096-333-2208

### 個別労働関係紛争のあっせん

熊本県では、賃金カットや解雇など労働者と事業主との間におこるトラブル解決のお手伝いをしています。

まずは、お気軽にご連絡ください。手続きは簡単で、費用は一切かかりません。

お問い合わせは、

熊本県労働委員会事務局

☎096-333-2753

### ハンセン病問題啓発演劇「結純子ひとり芝居」地面の底がぬけたんです」

熊本県では、ハンセン病についての正しい知識の普及と啓発に積極的に取り組んでいます。

この度、元ハンセン病患者の不屈の生涯を描いたひとり芝居を上演いたします。

ハンセン病に対する理解を深める良い機会となりますので、多数のご来場をお待ちしています。

日時／8月23日(水) 18時30分開演

場所／熊本県立劇場演劇ホール

入場は無料ですが、事前の申し込みが必要です。

お問い合わせは、

県健康づくり推進課

☎096-333-2210

### 県職員出前講座「パートナーシップ・セミナー」実施中

皆さんが参加する集会等に、県職員が出席して、ご希望のテーマについて県の施策や事業等を説明し、意見交換を行います。

地域や職場のグループ単位でご利用ください。

テーマは、県ホームページでご覧ください。

お問い合わせは、

県行政経営課

☎096-333-2058

<http://www.pref.kumamoto.jp/>

### 男女共同参画に取組んでいる事業所を募集します！

男女ともに働きやすい職場づくりに取り組んでいる事業所を表彰します。

表彰しました事業所の取組みは、県広報誌等で紹介します。

募集期間／9月29日(金)まで

対象事業所／女性の登用、育児休業制度の導入、セクハラ防止等に積極的に取り組んでいる事業所

お問い合わせは、

県男女共同参画パートナーシップ推進課

☎096-333-2287

## くまもとの木に親しむ ウィークのお知らせ

県民の皆様には、木のぬくもりや香りに親しんでいただく各種イベントを開催します。

●「木のおもちやランド」入場無料

（積み木、棒ブールなど木のおもちやに触れて遊びませんか）

期日／8月22日（火）～27日（日）

場所／熊本県伝統工芸館

●くまもとの木に親しむ

ウィークセミナー

期日／8月22日（火）

場所／くまもと県民交流館バレアホール

お問い合わせは、

県林業振興課県産材利用推進室

☎096—333—2448

## 熊本県医療安全相談窓口

熊本県では、誰もが安心して受けられる医療の実現、また、医療機関における患者へのサービスや医療の質の向上を目指すとして、医療に関する患者や家族からの相談などを受け付ける「医療安全相談窓口」を設置しています。

なお、医療に関する相談につきましては、各保健所においても従来どおり受け付けています。

受付日／月曜日～金曜日（休日及び年末年始を除く日）

受付時間／9時～17時

場所／県地域医療推進課内

※お問い合わせは、

県地域医療推進課内

熊本県医療安全相談窓口へ

☎096—383—7020

FAX 096—385—1754

E-mail:iryoseisaku@pref.

kumamoto.lg.jp

## 家庭内の問題でお困りの方は はいらっしやいませんか。

離婚やDV（夫やパートナーなど親密な関係にある人からの暴力）に関する問題は、家庭内の問題ということで誰にも相談できず、ひとりで悩んでいる方が多くいらっしやるのではないのでしょうか。「家事問題相談会」が開催されますので悩み事がある方は、この機会に相談されてみてはいかがでしょうか。

期日／9月23日（土）  
時間／10時～16時  
場所／熊本県司法書士会館  
相談電話／096—364—0800  
相談方法／面接・電話（無料）  
お問い合わせは、

熊本県青年司法書士会  
司法書士 田中 千奈  
☎096—372—7751  
司法書士 石井 麻衣子  
☎096—362—6655

## 夏休み宿題対策

（駆け込み寺）

夏休みも終わりに近づいたこの時期に、宿題で困っている児童・生徒の助けを行います。

期日／8月26日（土）、27日（日）

時間／10時～

場所／熊本県環境センター（水俣市）

参加費／無料

お問い合わせは、

熊本県環境センター

☎62—2000



## つなぎ美術館展覧会の

お知らせ

「水中写真展 のさりの海へ」

期間／10月15日（日）まで

観覧料／一般 300円

高・大学生 200円

小・中学生 100円

魚わく海がよみがえる日 水俣湾のいま

尾崎たまき氏と命はぐくむ海 中村征夫氏の展示

※お問い合わせは、

つなぎ美術館へ

☎61—2222

## 俳柳

——本郷武雄選——

梅雨朝をひと目かぎりの芙蓉咲く

山本 峰子

勝手口田植おこわの届く朝

黒田あきえ

静けさよ乗り降りもなし登の駅

矢野 道子

山百合にひと声かけて帰路軽く

杉村 さの

幼き日なつかしみつつ春菜摘む

緒方しづえ

## 短歌

——満田栄子選——

ひそやかに蹲の辺に咲きいたる山あじさいの花の薄紅

竹本ナミエ

雲仙の噴火のあとを訪ねれば灰に埋もれし家はそのまま

前川アキ子

身の丈の草を分けつつみかん畑に梅雨の晴間を農薬撒布す

溝口 陵子

病むわれにときかけて朝の味噌汁を作りてくれる夫の後姿

駒走 チミ

なに故ぞ娘もわれも足悪き互に電話で慰め合へり

野村れい子

——山本則選——

園児らの七夕飾り夕昏れて風にさやさやライトに映ゆる

田中佐智子

風鈴の音色とともに揺れている洗濯ものを見つつ安らぐ

農頭 圭子

風鈴のやさしき音に誘われて在りし日の母せつなく偲ぶ

四宮美佐子

テニス球二個にて互いにマッサージ在宅介護の講習終る

宮島 住子

熊日の「わたしを語る」同世代なれば読む程面白くなる

四宮 和江

## お誕生おめでとう

H18.7.1～7.31 受付分（敬称略）



| 名 前    | 出生日  | 性別 | 保護者 | 行政区  |
|--------|------|----|-----|------|
| 田中 光紗  | 6.30 | 女  | 真 吾 | 花岡西  |
| 宮本 みゆ  | 6.27 | 女  | 亨   | 湯南団地 |
| 立杉 優海  | 6.29 | 女  | 正 二 | 湯浦東  |
| 勝田 さ紗稀 | 6.30 | 女  | 博文  | 国 見  |
| 宮下 真弥  | 6.29 | 女  | 浩 二 | 市野瀬  |
| 西尾 仁孝  | 7. 2 | 男  | 保 則 | 田浦町1 |
| 迫本 隼人  | 7. 6 | 男  | 昌 文 | 小田浦3 |
| 富永 裕心  | 7.16 | 男  | 光 輝 | 海浦2  |
| 元村 叶夢  | 7.16 | 男  | 雄一郎 | 小田浦3 |
| 一浦 真倫  | 7.17 | 女  | 康 二 | 花岡西  |

※本町窓口に出出を出された方で、承諾を得た方を掲載しています。町外に提出された方で、掲載を希望される場合は、役場広報係まで御連絡ください。なお、掲載は町内在住者に限ります。

## ご冥福をお祈りします

H18.7.1～7.31 受付分（敬称略）



| 死亡日  | 亡くなられた方 | 年 齢 | 行政区  |
|------|---------|-----|------|
| 7. 2 | 島本スエノ   | 84  | 波多島  |
| 7. 3 | 藪下 盛義   | 79  | 計石東  |
| 7. 4 | 谷端 進    | 79  | 田 川  |
| 7. 4 | 吉尾アキ工   | 86  | 吉 尾  |
| 7. 5 | 宮島 孚    | 81  | 花岡西  |
| 7. 4 | 瀧口 進    | 89  | 白 岩  |
| 7. 8 | 才原 敏夫   | 82  | 天 月  |
| 7. 9 | 内山 重夫   | 81  | 大川内東 |
| 7.10 | 濱本ユキコ   | 81  | 井牟田2 |
| 7.15 | 山野アサノ   | 88  | 田浦2  |
| 7.16 | 宮内 正吉   | 81  | 白 岩  |
| 7.18 | 小崎 ナツ   | 85  | 田浦町4 |
| 7.17 | 田中 保    | 74  | 海浦2  |
| 7.18 | 尾上 一    | 56  | 黒 岩  |
| 7.24 | 池松 榮一   | 77  | 古石北  |
| 7.29 | 岩田イツ工   | 79  | 田浦町1 |
| 7.30 | 渡邊 正義   | 70  | 国 見  |
| 7.28 | 塩宮 末人   | 74  | 塩 浸  |

※本町窓口に出出を出された方で、掲載の承諾を得た方を掲載しています。

人口のうごき（H18.8.1現在）（ ）内は前月比

|       |         |       |
|-------|---------|-------|
| 人 口   | 21,398人 | (-12) |
| 男     | 9,968人  | (-20) |
| 女     | 11,430人 | (+8)  |
| 65歳以上 | 7,081人  | (-1)  |
| 高齢化率  | 33.1%   | (±0)  |
| 世 帯 数 | 7,709世帯 | (+9)  |

## 平成18年度「精神保健福祉ボランティア養成講座」参加者募集

心の悩みを抱えた人たちや、社会復帰をめざしている精神に障害を持つ人達のよき支援者を養成するため開催します。

期 日／平成18年9月6日（水）から

10月4日（水）まで 計6回

場 所／きずなの里

参加者／ボランティアに関心があり、受講後活動できる方

約20名程度

受講料／無料

申込期限／8月31日（木）まで

申込先／熊本県水俣保健所

☎63—4104

| 日 時      | 内 容                        |
|----------|----------------------------|
| 9月6日(水)  | 開講式、講話<br>「精神保健福祉の現状と課題」   |
| 9月13日(水) | 講話「こころの病気について」             |
| 9月21日(木) | 講話<br>「精神障害者の理解と関わり方について」  |
| 9月27日(水) | 精神障害者社会復帰施設見学              |
| 9月29日(金) | 第13回 ふれあいピック<br>(スポレク大会)参加 |
| 10月4日(水) | 先輩ボランティアとの交流会、<br>閉講式      |



# EVENT INFORMATION

第九回 佐敷城跡

## 観月会

喜多流喜秀会「新能」公演



日時／平成18年9月8日(金)

18:00～ 古武術演武(葦北鉄砲隊・斯道会)

18:30～ 新能(喜多流喜秀会)【演目】仕舞／天鼓 狂言／蝸牛 能／清経

場所／佐敷城跡二の丸広場 (雨天時…しろやまスカイドーム)

入場料／1,000円(中学生以下無料)

【チケット販売所】生涯学習課(田浦基幹支所内)、商工観光課(本庁舎)、社会教育センター、しろやまスカイドーム、温泉プール、大野出張所、吉尾出張所

【お問い合わせ先】芦北町教育委員会 生涯学習課

電話 0966-87-1171(内線225)

### 芦北町立星野富弘美術館だより

芦北町立星野富弘美術館では、来館された方に記帳していただくための「来館ノート」を置いています。開館から三ヶ月が経過し、今日まで多くの方に記帳していただきました。

今月はそれらの「来館者の声」の一部を紹介します。

- 心を洗われるようでした。私は病気を抱える身ですが、生きる力をいただきました。(城南町 女性)
- 二度目の来館です。最初に訪れたときは、また違う感想を持ったのはなぜだろう。来館するたびに新たな発見ができる美術館ですね。(熊本市 男性)
- 絵と詩に感動し、自分を見つめ直すことができました。何事にも感謝して生きていこうと思います。(大分県由布市 女性)

- 絵と詩が本当に一体となっていて、どれも心温まるものばかりでした。反省させられるもの。勇気づけられるもの。自然と感謝の気持ちが湧いてきました。ありがとうございます。(芦北町 男性)

●はじめて原画を見ることができ、感動しました。もっとたくさんの人(特に子供)に来て欲しい美術館ですね。(山口県 防府市)

